

報道資料

令和7年9月18日

1 件 名	山口市誕生 20 周年・周防鋳銭司設置 1200 年記念講演会 「みえてきた ^{すおうのじゅせんし} 周防鋳銭司」の開催について
2 日 時	令和7年9月27日（土） 13時30分～15時30分
3 場 所	山口南総合センター ホール
4 内 容	古代の銭貨鋳造所である周防鋳銭司は、文献史料によれば平安時代の天長2年（825）に設置されたと記録されています。本年は設置から1200年の節目の年となることから、4月から記念事業を展開しており、今回は「みえてきた周防鋳銭司」をテーマに講演会を開催します。 講演会は、本市教育委員会職員が最新の発掘調査の状況とそこからみえてきた銭貨鋳造工房について紹介する基調報告と、山口大学人文学部准教授の黒羽亮太先生に、日本古代史研究の立場から、陶・鋳銭司地域に鋳銭司が設置された背景や、地域の歴史的な特徴を紹介していただく記念講演があります。 詳しくは別添チラシをご覧ください。
5 問い合わせ	山口市教育委員会 文化財保護課（担当：青島・満瀬） TEL 083-920-4111

山口市誕生20周年 記念講演会
周防鑄銭司設置1200年



みえてきた

す お う の じ ゅ せん し

周防鑄銭司

9月27日(土) 令和7年(2025)

13:30~15:30 (開場13:00)

会場：山口南総合センター ホール
(山口市名田島1218-1)

基調報告

「周防鑄銭司を描く」

北島大輔 (山口市教育委員会文化財保護課主幹/日本考古学)

記念講演

「鑄銭司時代の陶地域」

黒羽亮太氏 (山口大学人文学部准教授/日本古代史)

銭づくり工房のようす

事前申込
不要

聴講無料

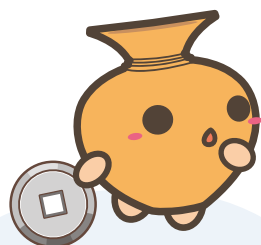
要約筆記
あり

南側上空から見た古代の陶地域と鑄銭司地域 ※イメージ図

主催：山口市教育委員会 / 共催：地域文化財総合活用推進実行委員会 / 後援：山口大学 鑄銭司自治会 陶連合自治会
問合せ：山口市教育委員会 文化財保護課 TEL：083-920-4111 Eメール：bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp

古代日本の錢貨生産を担った官営の錢貨鑄造機関の一つである
周防鑄錢司は、文献史料によれば、天長2年（825）4月に設置されたとされ、令和7年（2025）4月に設置から1200年の節目を迎えました。

このことを記念し、「みえてきた周防鑄錢司」をテーマに、最新の発掘調査状況やそれを通して想像される錢貨鑄造工房について紹介する基調報告と、日本古代史研究の立場から考古学や歴史地理学などの成果も参照し、陶・鑄錢司地域に鑄錢司が設置された背景について、地域の歴史的な特徴を紹介する記念講演を行います。



タイムテーブル

13:00	開場・受付
13:30	開会挨拶
13:35	基調報告「周防鑄錢司を描く」北島大輔
14:00	休憩
14:10	記念講演「鑄錢司時代の陶地域」黒羽亮太
15:30	閉会

会場

山口南総合センター ホール（定員約500名）
山口市名田島1218-1 TEL: 083-972-8333 駐車場：約250台
山陽自動車道山口南インターチェンジから車で約10分



周防鑄錢司設置1200年記念関連イベント

周防鑄錢司 1200年

会場：史跡周防鑄錢司跡

10月11日（土）
10:00～15:00

古代米
入りのおもち
餅まき

「1200」
の
人文字

発掘調査
現地
説明会

富寿神宝
の
草絵

古代がテーマの
ものづくり体験

- ・錢貨鑄造
（せん か ちゅうぞう
もっかん ぼくしよ）
- ・木簡（墨書）
- ・勾玉づくり

「古代の山口」が
わかる！
山口市歴史民俗資料館企画展
「古代の山口」

7月19日（土）～
11月24日（月・休）

ちゅうぞう たいけん
鑄造体験

鑄錢司ふるさとまつりにて
陶ふれあいまつりにて

錢貨鑄造体験
手鞆体験

連携展示

- ・鑄錢司郷土館
- ・小郡文化資料館
- ・山口大学埋蔵文化財資料館
- ・山口県立山口博物館
- ・日本銀行 貨幣博物館
- ・独立行政法人 造幣局 造幣博物館

連携展示
ラリー

鑄錢司・陶
ラリー

関連イベントの詳細はこちら ▶

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/110/178935.html>

